

活用するスマート農業技術

自動操舵トラクタ（直進アシスト）

新たな生産の方式

直播栽培体系への移行・拡大

水稲において、自動操舵トラクタ（直進アシスト）及び播種機を活用するとともに、直播適性の高い新品種を導入しながら、直播栽培面積の割合及び栽培面積の拡大を図ることにより、労働生産性を向上させる。

<申請者>

株式会社 ゆいっこ（宮城県石巻市）

経営概況（2026年9月時点）

経営規模：水稲95ha、大豆20ha、麦8ha

従業員数：8名

<対象品目>

水稲

<計画の実施期間>

5年間

<活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



ゆいっこの皆様



自動操舵トラクタ

～認定を受けて一言～

認定を受け、直播栽培の拡大により労働生産性の向上と作業の平準化を図るとともにスマート農業技術を活用して栽培技術をより標準化し、従業員の働きやすさ向上にも取り組みたいと考えております。